

## 森と自動車をつなげる：木質材料のモビリティへの実装 コンセプトカー「しずおか もくまる」



### ■ 「しずおか もくまる」とは？

「しずおか もくまる」は、トヨタ車体が生産する超小型BEV「COMS（コムス）」をベースに、14の企業・機関が参画し、静岡県産木材を使用した「TABWD®」※、静岡県内企業のCNFやセルローズの材料・技術等を組み合わせて誕生したコンセプトカーです。

従来の部品に比べ軽量化が図られ、大気中のCO<sub>2</sub>を吸収・固定化した木材を利用することで、CO<sub>2</sub>排出量を削減しています。

静岡県産材の用途が広がることで、持続可能な森林資源の活用が期待され、林業や製紙業が盛んな静岡らしさが詰め込まれたモビリティです。

※TABWD

「Toyota Auto Body Wood」の略で、トヨタ車体が開発した間伐材を粉碎し、樹脂と複合化した材料

<https://www.toyota-body.co.jp/auto/tabwd>

### ■ 「しずおか もくまる」プロモーション動画

静岡県産木材等を使用したコンセプトカー「しずおか もくまる」<YouTube>

<https://www.youtube.com/watch?v=OQJjrNLv2WE>

### ■ その他

「しずおか もくまる」を製作した静岡大学 西村 拓也 特任教授（兼 トヨタ車体新規事業開発部植物材料開発室）のインタビュー記事が掲載された「富士市CNFプラットフォーム会報紙（第6号）」もぜひご覧ください。

<https://cnf-fuji-pf.jp/wordpress/wp-content/uploads/2025/01/enlightenment06.pdf>